

看護研修研究センターにおける看護教員の継続教育について

○ 幹部看護教員養成課程（昭和 52 年度～現在）

1) 教育目的 :

看護学教育について造詣を深め、看護学教育における指導的役割を果たす能力を啓発する

2) 教育目標 :

①看護学教育について専門的知識を学び、看護学教育にこれを適用する能力を啓発する。

②教育機関における管理運営に関する概念を理解し、教育効果を高める能力を啓発する。

③看護学教育上の問題の分析を行い、研究を企画し、それに必要な解決方法を見いだし実践する能力を啓発する。

④地域社会において、他の看護教員の育成指導を行える能力を啓発する。

3) 教育科目等： 別紙 1、別紙 2

4) 入学資格 :

看護師等養成所の教務主任、指導責任者の職に就くことを希望する者又は現在その職に就いている者であって、次の条件のいずれをも満たす者

①保健師、助産師又は看護師の業務経験 5 年以上

②看護教員になるための研修等を修了

③専任教員の経験 3 年以上

5) 研修期間 : 1 年間 (合計 900 時間)

6) 定員 : 40 名 (平成 21 年度の入学者 25 名)

7) 修了生 : 774 名

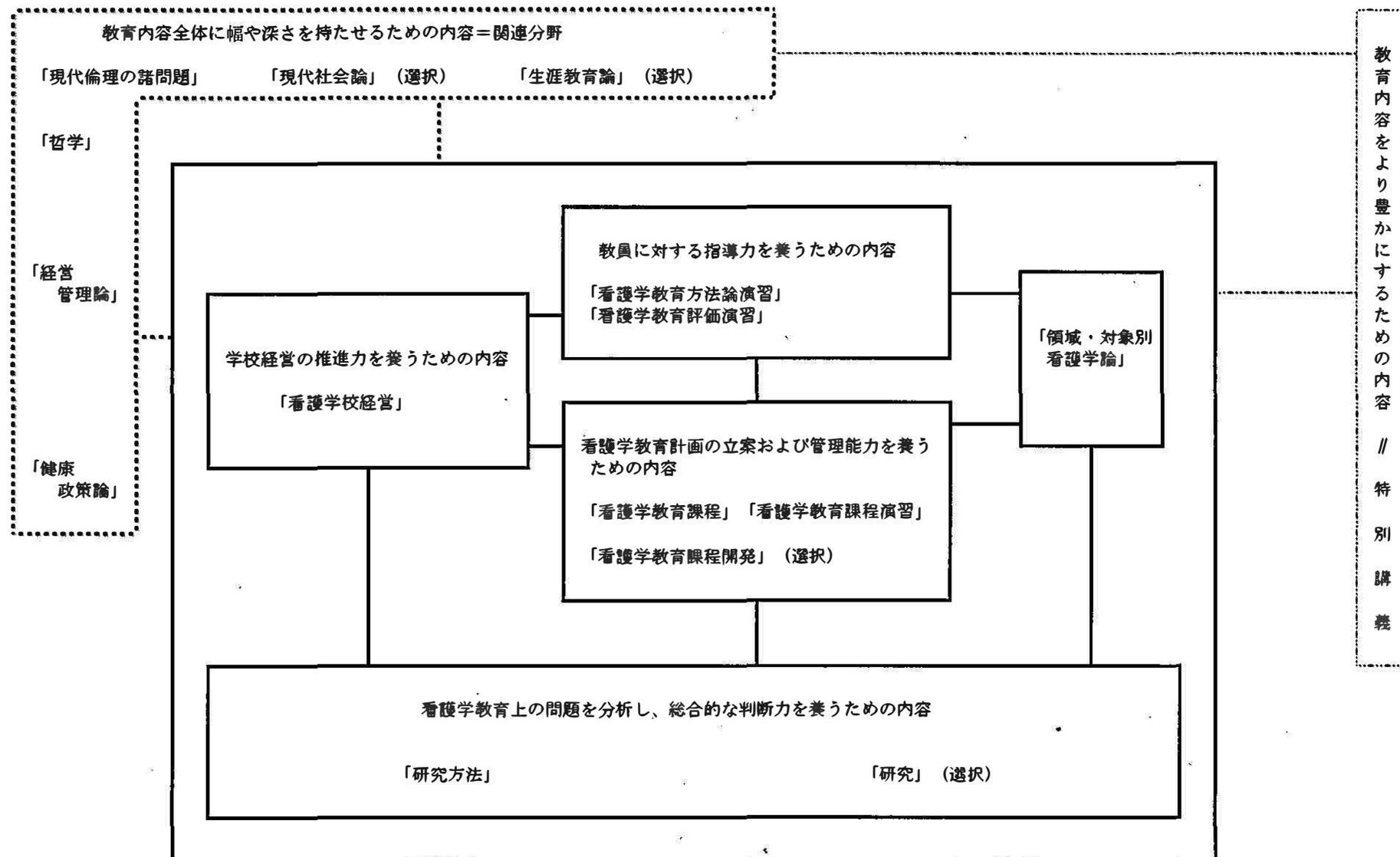
8) 教育担当者 : 教官 2 名、講師 44 名 (平成 20 年度)

幹部看護教員養成課程教育科目

分野	学 科 目	授 業 科 目	単 位	時 間	備 考	
専 門 分 野	看 護 学 論	領域・対象別看護学論	2	45	2科目から1科目選択	
	看護学校経営	看護学校経営	3	90		
	看護学教育方法	看護学教育方法論演習	2	45		
	看護学教育評価	看護学教育評価演習	2	45		
	看護学教育課程	看護学教育課程	看護学教育課程演習	4		15
						120
	研 究	研 究 方 法	研 究 方 法	8		300
				8		300
小 計			27	810		
関 連 分 野	哲 学		1	15	2科目から1科目選択	
	現代倫理の諸問題		1	15		
	生涯教育論		1	15		
	現代社会論		1	15		
	経営管理論		1	15		
	健康政策論		1	15		
小 計			5	75		
特 別 講 義			—	15		
合 計			32	900		

教育内容の構造

- 専門分野
- 関連分野
- 特別講義



○看護教員再教育講習会

テーマ 看護基礎教育における医療安全教育推進について（平成 14 年～）

- 1) 目的： 社会及び看護・医療の動向をとらえ、時代に即応した看護教育を推進するために、医療事故予防に関する最新の知識を踏まえた教育課程の編成のあり方を学び、看護教員としての資質の向上を図る
- 2) 受講者要件： ①看護教員になるための研修等を修了
②カリキュラムの編成・運営の任にある教務主任あるいは看護医療安全に関する授業を担当し推進する任にある教員
- 3) 研修期間 : 5 日間
- 4) 定員 : 100 名（平成 21 年度の受講者 83 名）
- 5) 修了生 : 677 名（平成 14 年度～）
- 6) 担当者 : 教官 9 名、講師 3 名（平成 21 年度）

※ 平成 21 年度（別紙 1）参照

平成 21 年度
「看護基礎教育における医療安全教育推進のための看護教員研修」
及び「看護教員再教育講習会」について

1 目 標

- (1) 医療安全に関する最新の知見を得て、看護教育の新たな取り組みについての認識を深める。
- (2) 医療安全を実現する看護実践力の育成にむけたカリキュラム上の課題を明確にする。
- (3) 医療安全に関する実践カリキュラムの改善・編成についての考え方を明確にする。

2 研修内容

日 時	午 前 (9:30~12:30)	午 後 (13:30~16:30)
8月3日(月)	演 習 1 【医療安全に関するカリキュラム編成 上の自校の課題】 10:30~12:00	基 調 講 演 「ヒューマンエラーから 見た医療事故」 講師：松尾 太加志 教授 (北九州市立大学文学部 人間関係学科) 13:00~15:00 演習の進め方 【医療安全に関するカリキュラム編 成の考え方】 15:10~16:30
8月4日(火)	演 習 2 【医療安全に関する実践カリキュラム の編成】 9:30~12:00	カリキュラム編成に関する実際 講師：北川悦子先生 (神奈川県総合リハビリテーション 事業団厚木看護専門学校) 講師：田中由美子先生 (京都第一赤十字看護専門学校) 13:00~15:00 演 習 3 15:10~16:30
8月5日(水)	演 習 4	演 習 5
8月6日(木)	演 習 6	演 習 7
8月7日(金)	演 習 8 【演習成果の発表・共有並びにまとめ】 (10:00~12:30)	演 習 9 【演習成果の発表・共有並びにまとめ】 (13:30~14:30)